

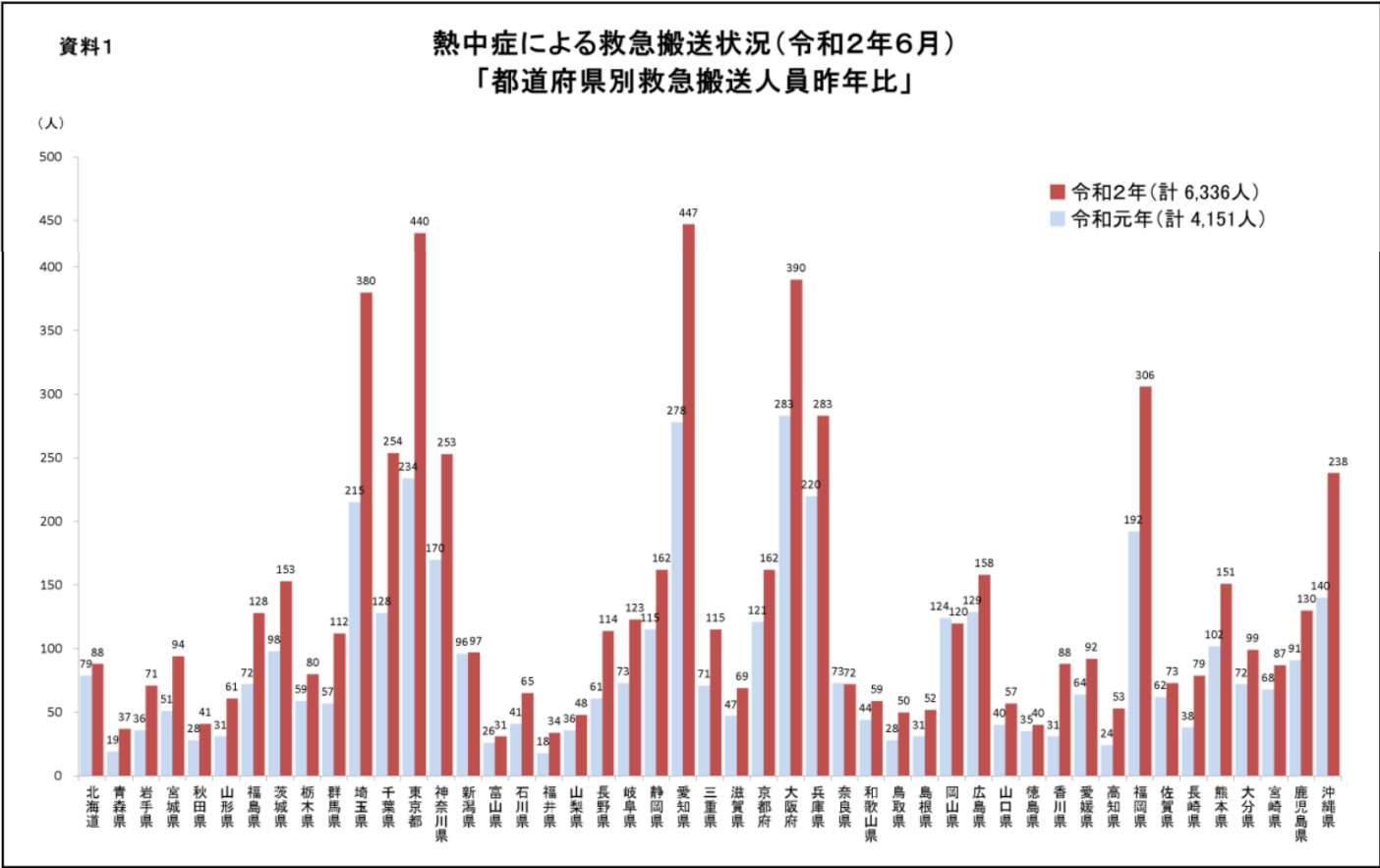
令和2年6月の熱中症による救急搬送状況の概要

令和2年6月の熱中症による救急搬送状況について調査を行ったところ、その概要は以下のとおりでした。

1 総 数

令和2年6月の全国における熱中症による救急搬送人員は6,336人でした。これは、昨年6月の救急搬送人員4,151人と比べると2,185人多くなっています。

(資料1、8)

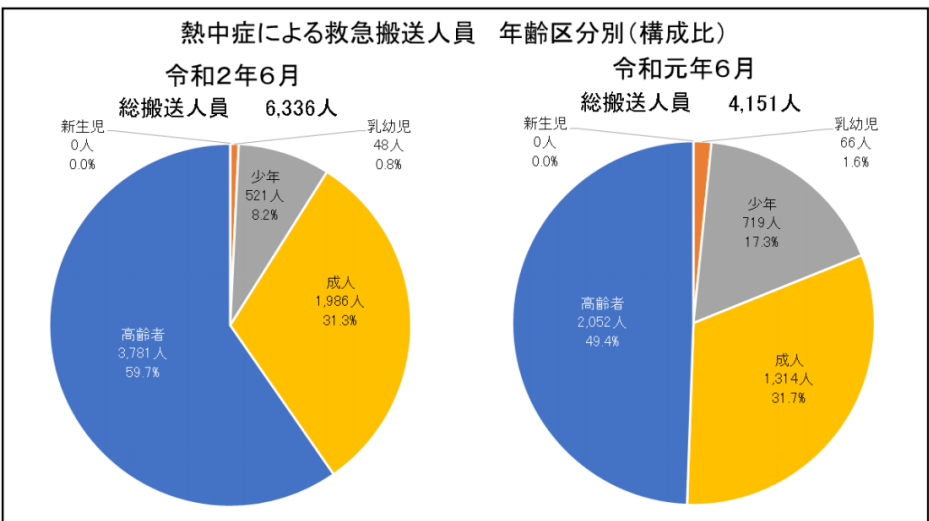


2 内 訳

(1) 年齢区分別の救急搬送人員

高齢者(満65歳以上)が最も多く3,781人(59.7%)、次いで成人(満18歳以上満65歳未満)1,986人(31.3%)、少年(満7歳以上満18歳未満)521人(8.2%)、乳幼児(生後28日以上満7歳未満)48人(0.8%)の順となっています。

(資料2、5-1、6-1)



新生児 生後28日未満の者
乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
少年 満7歳以上満18歳未満の者
成人 満18歳以上満65歳未満の者
高齢者 満65歳以上の者